



どんぐり

令和6年度号



特集

- ・新園舎完成！
- ・子どもたちの声

新しい施設の完成に際して

このたび、令和6年4月には新しい園舎が、そして9月にはグラウンドや園庭が完成し、約2年間かけて実施してきました近江学園の建替工事が完了し、リニューアルオープンを迎えることができました。感慨深い思いで一杯です。

現在は、子どもたちも新しい環境に適応して、いきいきと生活してくれているように感じています。

これもひとえに多くの関係者、地域の方々のご協力とご支援があったからこそであります。今後は、新しい近江学園の機能を地域に還元していくことが大切だと思っています。

近江学園の基本方針、使命は「障害のある子どもやその家族が、その後も、地域の一員として暮らしていけるよう、通過施設である学園が果たさなければならぬ役割は非常に重要であると認識しています」。

全職員が支援技術の向上を図りながら、一丸となって取組を進めていくことにより、これまで以上に地域や社会に貢献していきたいと強く思っています。

園長・上村達也



↑旧管理棟



↑新園舎



↑新グラウンド



子どもたちの声

～引っ越しを終えた子どもたちへのアンケートから～



近江学園の新園舎が完成し、
引っ越しも無事に終わりました。
班編成も環境も大きく変わった
子どもたちの声を集めてみました。

Q1 新しい建物での生活はどうか？

- ・ たのしい
- ・ とてもたのしい
- ・ まだ緊張します
- ・ 慣れた
- ・ 先生たちのサポートのおかげで幸せです
- ・ 嫌なこともちょっとある
- ・ ブラッシング指導が嫌
- ・ 普通
- ・ さみしい
- ・ きれいでいいし、すみごちもいい
- ・ 嫌い

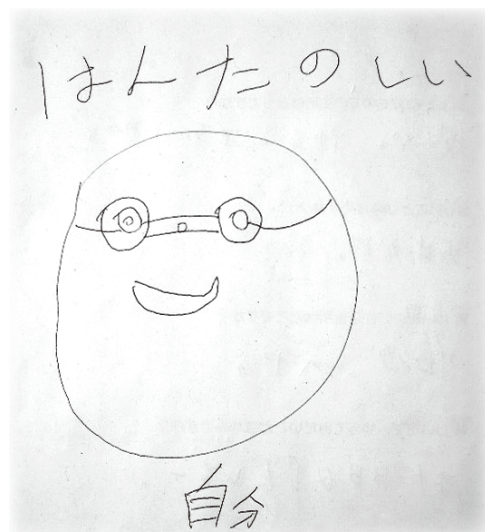


Q2 楽しいことはなんですか？

- | | |
|--------------------------|---------------|
| ・ 音楽を聴くこと | ・ 先生とのお話 |
| ・ 友達と遊ぶ | ・ お絵かき |
| ・ 外遊び | ・ 散歩 |
| ・ 野球 | ・ 調理教室 |
| ・ おでかけ | ・ 溝にいろいろ落とすこと |
| ・ ぬいぐるみと遊ぶこと | ・ ゲーム |
| ・ おりがみ | ・ テレビ |
| ・ おもちゃ | ・ 将棋、UNO |
| ・ 音楽ワークショップ | |
| ・ ホールが広いしきれいだから、安心して暮らせる | |

Q3 新しい班の好きな場所はどこですか？

- ・ お部屋
- ・ 広い自分のお部屋
- ・ リビング
- ・ 廊下
- ・ スタッフ室の扉の前
- ・ 光庭
- ・ 自分の部屋のクローゼットの中
- ・ グラウンド



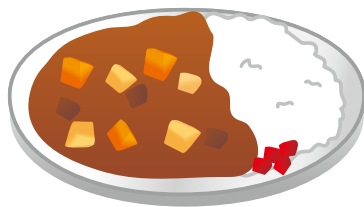
Q4 新しい班で、やってみたいことはなんですか？

- ・ 友だちとショッピング
- ・ バスケ、レイクスの試合を見に行きたい
- ・ おいしいものをいっぱい食べたい
- ・ ごっこあそび
- ・ 外出したい
- ・ BBQ
- ・ 工作
- ・ ブンブンカーを作りたい
- ・ じゅらくの里に行きたい
- ・ 新しいグラウンドで遊ぶ
- ・ お菓子作り
- ・ 旅行
- ・ 違う班と遊ぶ
- ・ 配膳当番
- ・ 紙飛行機
- ・ ゲーム



Q5 近江学園のごはんで好きなメニューはなんですか？

- ・ 麺(ラーメン、カレーうどん)
- ・ カレーライス、カツカレー
- ・ もずく
- ・ ハンバーガー
- ・ プリン
- ・ エビフライ
- ・ 焼き肉
- ・ 炊き込みご飯
- ・ お好み焼き
- ・ お肉系
- ・ まぐろ丼
- ・ パン(いちごパン、チョコパン)
- ・ 刺身
- ・ たこ焼き
- ・ かきあげ
- ・ オムライス
- ・ ごぼうサラダ
- ・ 納豆



Q6 好きな遊びはなんですか？

- ・散歩
- ・外遊び
- ・釣り
- ・氷鬼
- ・職員と話すこと
- ・ウノ、トランプ、カルタ
- ・おにごっこ
- ・テレビをみること
- ・公園
- ・ゲーム
- ・虫取り
- ・ラジコン
- ・野球、サッカー、バスケ、バドミントン、卓球
- ・お絵かき
- ・ブランコ
- ・ドライブ
- ・水遊び



Q7 近江学園での思い出はなんですか？

- ・CDをもらったこと
- ・クリスマス会
- ・納涼祭
- ・職員さんと会えた
- ・どんぐり
- ・BBQをしたこと
- ・誕生日会
- ・虫を探したこと
- ・京都鉄道博物館に行ったこと
- ・演歌を覚えた
- ・おでかけに行ったこと
- ・花火をしたこと



新規採用・転入職員紹介



1 班の北川幸音です。学生時代は心理学の勉強をしていました。今役に立っているかはわかりませんが、子どもたちと関わることは楽しく幸せです。出かけることも家で過ごすこともどちらも好きです。明るい話も一緒にしていただけると嬉しいです。よろしくお願いします。



近江学園生活2班の中村勇輝です。前職はホテルのフロントで勤めていました。児童と接する仕事は初めてで緊張していました。不慣れなことも多いですが、日々児童たちから元気をもらいながら頑張っています。



今年、新規採用職員として近江学園にやってきた小林真之です。子どもたちの笑顔や発言に日々癒されながら過ごしています。スポーツが好きなので、外でたくさん遊べたらいいなと思っています。健康で楽しい毎日を送りましょう。よろしくお願いします。



こんにちは。3年ぶりに近江学園に戻ってきました、生活3班の生野です。少し離れた間に子どもたちがすっかり大きくなっていて驚きました。趣味はこれといってありませんが、散歩が好きなので、子どもたちとたくさん歩けたらと思います。よろしくお願いします。



近江学園生活5班に配属になった山岸です。きれいな校舎で過ごすことができうれしく思っています。日々子どもたちの笑顔にエネルギーをもらって過ごしています。お出かけが好きなので、いろんな場所に出かけて子どもたちと思い出を作れたらと思います！よろしくお願いします。



こんにちは。生活5班の多田です。今年から近江学園へ異動になりました。学園の印象は、以前、何度か来たことはありましたが、新しい建物になっていて、とても驚きました。綺麗な建物は気分が良いですね。たくさんの人の力で作られた建物なので、大切に使っていかれたらと思います。よろしくお願いします。



6班配属になりました坂田です。前職は大学に行きながら学童の指導員をしていました。前職も体を動かす仕事だと思っていましたが、学園に来てから、適度な運動に栄養バランスの取れた食事が加わり、体内年齢が10歳若返っていました。ありがとうございました！



生活6班の大橋です。4月からこの近江に来て新しい環境、新しい子どもと出会いましたが、子ども達と「楽しい」をいっぱい共有して過ごせたらと思います。コナンの安室透をこよなく愛しています。

班 紹 介

生活1班



生活1班は女子6名、男子4名で構成されています。小学生から高校生までの子どもたちが生活されています。女の子と男の子との交流はよくあり、散歩、お菓子作り、BBQ、花火など一緒に楽しんでいます。それぞれができること、苦手なこと、得意なこと、嫌いなことは様々です。喧嘩もしますが、みんながお互いを認めて助けてあげたり、励ましてあげたりして支えあっています。職員の言葉よりも子ども同士の方が響くように見ていて感心しますし、頼もしく思っています。

生活2班



生活2班はAユニット5名、Bユニット5名の男の子たちで構成されています。Aユニットの皆さんは光の庭や玄関前で外遊びを楽しんだり、棟内で音楽を聞いて過ごされることが多いです。Bユニットの皆さんはゲームをしたり、DVDを観たり、グランドや多目的ホールで他班の皆さんと交流を楽しまれています。またAユニットとの交流も頻繁に行っています。互いに集団生活を行う中で社会のルールを学び、社会経験を積んで頑張っています。

生活3班



「〇〇さん遊ば!」「外、行きたい!」と、毎日、子どもたちの元気な声が聞こえます。生活3班は小学生男児からなるユニットAと、小中学生女児が生活するユニットBとで構成されている、元気いっぱいな班です。当初、慣れない男性職員に距離を置く女兒の姿も見られましたが、最近は徐々にその距離も縮まってきたように感じます。今年度から試み始めたせっかくの小集団で男女混合の班なので、いろんな機会を作って、楽しく過ごせるような班運営ができるよう心掛けています。

生活5班



生活5班はAユニットが小中学生の男子、Bユニットが中高生の女子の2ユニットで構成されています。どちらも個性豊かなメンバーで、日々にぎやかに過ごしています。5班ではそれぞれのユニットで何を大切にするのかを子どもたちと共有し、みんなで生活を作っていくことを大切にしていきたいと考えています。また、季節を感じられる班行事を行い、子どもたちと変わっていく学園の景色を楽しんでいきたいと思っています。

生活6班



今年度より新たに生活6班としてスタートしました。児童については、男子の中学生、高校生、作業科生で構成されています。新入生も加わり、それぞれが学校生活や日中の作業科で活動をしています。中学生や高校生は部活動に励む児童が、日々の練習や試合など頑張っているところです。また、進路を迎える児童については、今後のことについて考えることも多く、思い悩んでいる様子が見られます。様々な児童に寄り添いながら、良い支援ができるように職員も心掛けています。ようやく学園での生活に馴染み、それぞれが活動していく中で、少しずつでも成長して頑張っています。

作業科



令和6年4月から新しい作業棟での作業が始まり、木工作业棟、窯業作業棟、軽作業棟、ギャラリー等が別々の建物としてありましたが、この度の建て替えて1つの建物に集結する形となりました。作業科に所属する児童は2名と少ないですが、新たな環境で一人一人に合った作業を模索しながら日々取り組んでいます。来年度にはトレファーム事業も始まります。「栽培」といった新たな作業に取り組むことができるようになるので新たな刺激を受けながら卒園に向けて日々支援していきます。

医務室より

4月から新施設に移転し『医務室』と名称が変わりました。
新施設は、単独で診察室がありプライバシーが守られるようになりました。また各ユニットと簡単に往来でき、効率的に業務が行えるようになったことも大きな変化だと思っています。

健康面では、夏休みに歯科衛生士によるブラッシング指導を行っています。今年は特に発達段階や障害特性に応じた指導方法も工夫して頂いたことにより意識付けがしやすかったと思います。また、『新型コロナウイルス感染症』や小児の夏風邪も流行り、一部規制された生活を強いられることもありましたが、全て個室でトイレや洗面所の場所など工夫されていることから規制された生活の中でも過ごしやすい環境だと感じています。今後も感染症のみならず健康面全般で支援していきたいと思っています。



行事余暇委員会より

2024年度の学園全体での行事を進めるにあたっては、子どもたちの主体性を大切にしています。学園全体児童会を実施し、子どもたちから出た「やってみたいこと」をもとに各行事内の内容を検討しています。

【ドッジボール大会】

児童会でやってみたいという意見の多かった遊びです。ユニットの交流を兼ねて、多目的アリーナで転がしドッジを楽しみました。一度に複数のボールが行き交い楽しいものになりました。

【すいか割り】

担当職員の発案で子どもたちに体験させてみたいという思いで実施しました。割ったスイカは各班に持ち帰り、フルーツポンチにして食べました。

【納涼祭】

ボウリング、ストラックアウト、射的、魚釣り、ヨーヨー釣りといったゲームコーナーのほかに、懐かしいビリーズブートキャンプも登場しました。ポップコーンやフランクフルトもあり、多くの子どもたちが一斉に楽しんでいました。

【建て替え完成イベント】

9月いっぱいですべての建て替え工事が終わり、いよいよ学園全体が新しくなりました。その記念として、お楽しみだらけのイベント行事を実施しました。立命館大学のカラーガードサークルLUSTERさんやアコースティックギターサークルさんによる発表、本物のパトカー展示、国スポ障スポキャラクターとのふれあい、木工のワークショップなど盛りだくさんの内容でした。

【ハロウィン】

例年、飾り付けが雰囲気を増していく行事です。総務係の職員さんによる本格的な仮装は今年も健在。子どもたちも気合の入った仮装で盛り上げてくれました。たくさんのお菓子をもらって、ご機嫌な子どもたちです。



栄養士より

新しい施設になったたら、子どもたちとこんなことがしてみたいとたくさん夢を膨らませていた一つが、バイキング給食です。8月に3班がバイキング給食を行いました。まずは栄養バランスについて話を聞き、自身で食べたいものを選び食事をしました。「野菜もとらない」という声も聞かれ、栄養についても考えながら、普段とは違った食事を楽しんでいました。新しい施設では、食堂と調理室の間がガラス窓になっており、調理室をよく見ることが出来ます。今後は、調理の様子なども児童に伝えていきたいと思っています。



パートスタッフ募集中!!

児童の生活を優しく、楽しくサポートできる人をお待ちしています。

- 生活支援スタッフ（児童指導員）
（入所児童の食事、入浴、余暇活動等の支援
当直週一回程度：手当あり）
・5時間45分×5日/週
・月給：159,196円～200,431円
- 給食調理業務（要調理師免許）
・5時間45分×5日/週
・月給：132,796円～182,565円

詳しくは以下へお問い合わせください

近江学園 総務係 中井

0748-77-2811